

くみたて和室

煎茶

北海道大学 学芸員リカレント教育プログラム
特論1 組立和室×煎茶のコラボレーションイベント



「青湾茶会図録」より

——北大工学院建築デザイン研究室が取り組む「くみたて和室」
——文学や芸術を語り合うサロン文化を継承する「煎茶 茶菴」
そのコラボレーションによって、北海道大学のキャンパスに
「場」が現れ、「人」が集い、「美」を語り感じる、日限りの時空
そそぐ光と、そよぐ風を、身体と心に感じながら、
この日、この場で展開する、ひとつつらなりの出来事は
「学芸リカプロ」のもくろみのひとつ
——イベント、エキシビション、あるいはフォーラム、そして、
ミュージアム——その根源（アルケ）を探るこころみでもあります

《講師》佃 一輝（煎茶一茶菴宗家）

小澤 丈夫（北海道大学工学研究院教授）

〈企画〉鈴木 幸人（北海道大学文学研究科准教授）

〈協力〉北海道大学 建築デザイン学研究室

《日時》2018年 9月22日（土曜日）

午後1時半開始 午後3時半終了予定

《場所》北海道大学 総合博物館南側 エルムの森（旧理学部ローン）

雨天時 工学部 建築都市スタジオ棟

《イベントの内容》

- くみたて和室の設置（くみたてプロジェクト解説）
- 煎茶席のしつらえ（煎茶の歴史とその美の概説）
- 煎茶席での語らい（文学や美術を巡っての対話）
- くみたて和室の撤収（本イベントの位置づけ考察）

*どなたでも本イベントに参加、見学いただけますが、煎茶の提供は学芸リカプロ受講生に限らせていただきますので、ご了承ください



《主催》北海道大学大学院文学研究科（プログラム代表 佐々木 亨）

《共催》北海道大学総合博物館、同工学研究院、同アイヌ・先住民研究センター、同 CoSTEP、同 TERRACE

《助成》文化庁平成30年度大学における文化芸術推進事業

「ミュージアム学芸員の企画展制作〈立案・運営・評価〉スキル養成深化プログラム」

《お問い合わせ》〒060 0808 札幌市北区北10条西7丁目北海道大学大学院文学研究科内「学芸リカプロ事務局」

E-MAIL recurrent_hokudai@let.hokudai.ac.jp TEL/FAX 011-706-4017 WEB <https://www.let.hokudai.ac.jp>

*「学芸リカプロ」は3年間で企画展制作のスキルを学ぶ、ミュージアム学芸員のためのリカレント教育プログラムです。

